

総会・研修会報告

第33回日本白鳥の会研修会

第33回日本白鳥の会研修会は、2009年3月14日(土)に北海道厚岸町のホテル五味を会場にして行われました。今回の研修会・総会の開催に当たっては、厚岸町にある環境省水鳥観察館、とくに同館の渋谷辰生さんの協力をいただきました。

14日の研修会では、渋谷辰生さんの歓迎の挨拶、藤巻会長の挨拶の後、続いて研究発表が行われました。

研修会の発表は以下のとおりです。

藤巻 裕蔵(北海道)：ハクチョウ類への餌付けの問題点

角田 分(山形県)：白鳥の生態を追う、Vol. 3.

小西 敢(北海道)：嘴峰によるハクチョウ類の識別・餌付けアンケート速報

渋谷辰生(北海道)：厚岸湖・別寒辺牛湿原の自然環境

発表の後、質疑応答が行われました。この後休憩をはさみ、18:00から夕食をかねた懇親会が行われました。厚岸は牡蠣の養殖で有名な所で、料理は牡蠣づくしでした。

翌15日には、総会後に厚岸湖南岸に向かいました。湖の周囲は30km、前日のカウントでは2900羽いるとのことでしたが、また、湖畔斜面の林では、樹上で休息しているオジロワシも観察できました。広い湖ではあちこちに分散しており、数千羽もいるようには見えませんでした。次いで大別川の河畔にある厚岸水鳥観察館に向かい、まずここの玄関先で記念撮影し、館内の展示を見たり、2階の観察施設から別寒辺牛川から厚岸湖にかけての水面にいるオオハクチョウやカモ類を観察しました。

第37回日本白鳥の会総会

第37回日本白鳥の会総会は、3月15日(日)にホテル五味で行われました。

会長挨拶の後、菊池昶史さんを議長に選出し、議事次第にしたがって、平成19年度収支決算、平成20年度予算、平成20年度収支決算中間、平成20年度事業、国際湿地や保全連合理事推薦(阿部學副会長を推薦)、生物多様性シンポジウムの後援について報告されました。平成19年度決算監査報告について山崎、谷岡両監事の適正に執行されているむねの文書が代読され、決算・事業報告について承認されました。続いて平成21年度の予算案、事業計画について審議されました。予算では事務局費の計上について、昨年の総会で提案に基づき役員会で検討した上で総会で承認を得ました。事業計画としては、研修会の開催、定時定点調査の実施、会誌の発行、HPの充実、バッシの作成、国外ツアーの企画、角田さん著の「白鳥の生態を追う」を本会から出版するかたちにするのが提案されました。審議の上、予算、事業計画とも承認されました。

このほか、会員名簿は、個人情報保護の観点から、氏名、住所、電話番号などの掲

載についてアンケートを行った上で決めることになりました(会誌33号にアンケートを同封)。

昨年の総会で、会長・事務局を全国をいくつかのブロックに分け、ブロックもちまわりにはという意見があったため、この問題を役員会で議題としてとりあげ、議論を行いました。その結果、現状ではいくつかのブロックにわけるとは困難とおもわれ、会長選出、事務局をこれまでどおりとすることになり、この結論が総会で承認されました。

次の研修会開催地は、酒田市に決まりました。それ以降の開催として島根県宍、宮城県などがあげられました。宮城県については大河原町からの会員が参加していましたので、この提案を持ち帰り検討していただくことになりました。

平成19年度決算報告

収 入			
項目	予算額	決算額	備考
会費	948,000	302,000	会費
会費外収入	10,000	12,343	寄付
会誌収入	10,000	24,500	会誌販売
雑収入	0	214	預金利息
前年度繰越金	861,720	861,720	
計	1,829,720	1,200,777	

支 出			
項目	予算額	決算額	備考
印刷事務費	200,000	102,900	会誌印刷170部
運賃通信費	75,400	27,500	事務連絡、定時定点など
消耗品費	30,000	1,590	封筒、宛名ラベル
負担金	20,000	0	H20年度に納入
会議費	50,000	0	研修会負担
振込手数料	2,000	840	
HP管理費	150,000	157,500	
予備費	1,302,320	0	
計	1,829,720	290,330	

1,200,777(収入)－290,330(支出)=910,447(平成20年度への繰越金)

平成19年度会計監査報告

会計監査の結果、正に相違ないことを認めます。

監事 山崎 安紀 ㊟

谷岡 隆 ㊟

平成20年度事業報告

- 平成20年 3月27日 日本白鳥の会メーリングリスト立上げ・開始。
6月30日 会員バッジ図案校正。
12月12日 会誌「日本の白鳥」32号発行。
12月30日 会誌発送
- 平成21年 1月6日 国際湿地保全連合日本委員会の理事に阿部學副会長を推薦。
2月9日 第37回日本白鳥の会総会・第33回研修会案内, 餌付けアンケート,
定時定点調査, 会員バッジ図案の送付。
2月19日 日本白鳥の会HPの更新。
3月14～15日 第33回研修会, 第37回日本白鳥の会総会を厚岸町で開催。

研修会参加者

会員

稲葉善一, 角田分, 川口雅登, 菊池昶史, 小西敢・可奈・愛海・優海, 佐久間拓城,
佐藤栄一, 佐藤等, 渋谷辰生, 遠山敏子, 根津京子, 萩原政彦, 藤巻裕蔵, 古川博,
古川大成, 星子廉彰, 松木勝彦。